

**Certified
Public
Accountant**

令和3年4月発行



目指せ、公認会計士!

—公認会計士試験にチャレンジしてみませんか—

インターネット出願が便利です





公認会計士とは

——“会計”及び“監査”の専門家

公認会計士の使命

公認会計士は、国家試験である公認会計士試験に合格した者だけに与えられる資格であり、公認会計士法にその使命等が規定されています。

公認会計士法第1条

公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護等を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする。

会計なくして経済なし

公認会計士は、グローバル化が急速に進む日本経済の健全な発展のために、監査人、コンサルタント、組織内会計士など、経済社会の様々な局面で、極めて重要な役割を果たすべく幅広く活躍しています。

MISSION

資本市場の番人として、企業等の財務情報の信頼性を確保し、投資家等を保護。国民経済の健全な発展に寄与。

- ✓ 企業が作成する財務書類の監査
 - ・ 情報技術の積極的な活用
 - ・ 国際化、デジタル化に対応



CPA

Certified Public Accountant

PROFESSIONAL

会計・監査の専門家として、高度な専門知識を活かし、多様なニーズに応じて専門的な視点から助言・指導を行う。

- ✓ 株式新規上場(IPO) 支援
- ✓ M&A(企業の合併・買収)
- ✓ 組織再編
- ✓ 税務業務

GLOBAL

金融・資本市場のグローバル化、企業の海外展開等に伴い、活躍のフィールドは世界に広がっている。

- ✓ グローバル経営戦略の策定
- ✓ 海外子会社を含む
グループ決算



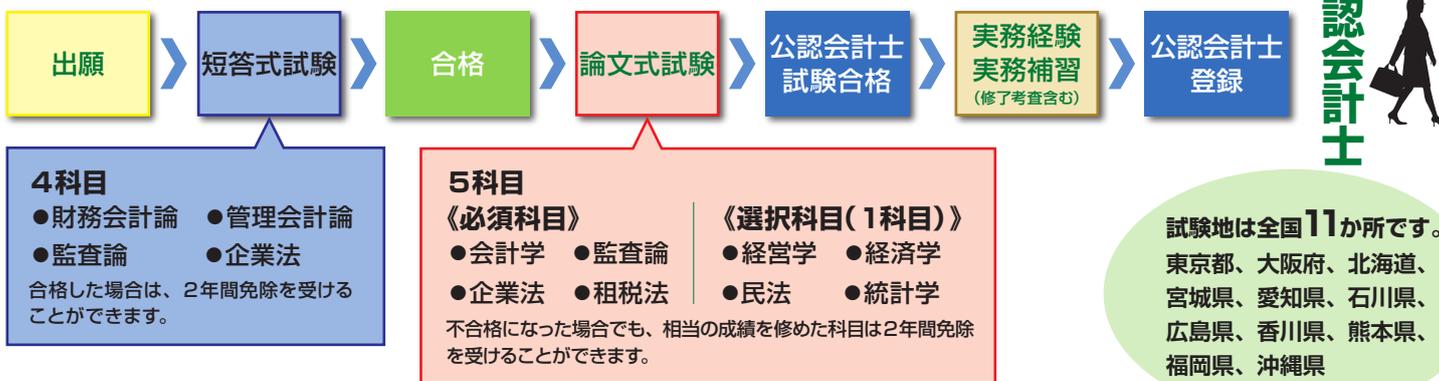
公認会計士試験について

▶ 令和4年公認会計士試験スケジュール

インターネット出願が便利です!		第Ⅰ回短答式試験	第Ⅱ回短答式試験
願書受付	インターネット	令和3年8月27日～ 9月16日	令和4年2月上旬 ～2月下旬
	書面(郵送)	令和3年8月27日～ 9月10日	令和4年2月上旬 ～2月中旬
短答式試験		令和3年12月12日	令和4年5月29日
短答式試験合格発表		令和4年1月下旬	令和4年6月下旬
論文式試験		令和4年8月19日～8月21日	
論文式試験合格発表		令和4年11月中旬	

具体的な日程については、令和3年6月公表予定。

▶ 公認会計士試験の概要



▶ 試験 Q&A

Q 受験資格はありますか？

受験資格の制限はありません。年齢、学歴等にかかわらず、どなたでも受験できます。

Q 短答式の第Ⅰ回と第Ⅱ回で違いはありますか？

原則として違いはありません。学習スケジュールに応じて受験できます。なお、第Ⅰ回試験を受験する場合は、不合格になった場合でも第Ⅱ回試験を受験でき、同一年の試験において論文式試験を受験できる機会が広がります。

Q 試験合格後の実務補習・実務経験について教えてください。

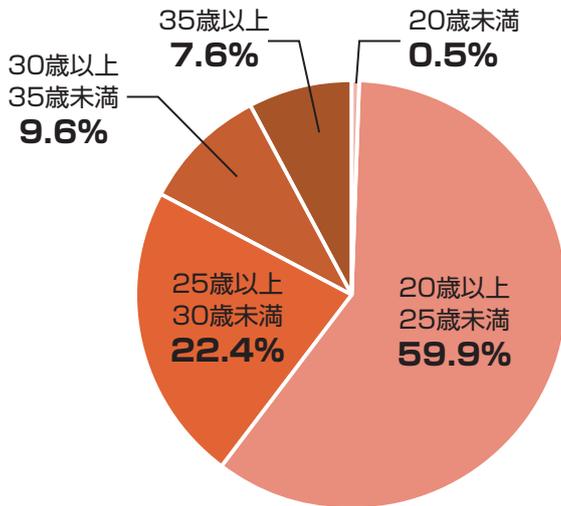
公認会計士試験に合格後、すぐに公認会計士になれるわけではありません。監査法人等において、試験合格者として働きつつ、2年以上の実務経験を積み、公認会計士となるのに必要な技能を取得するための3年程度の実務補習を修了することで、公認会計士として登録し業務を営むことができます。

このほかにも、試験についてのQ&Aは審査会ウェブサイトに掲載しています。

合格者データ

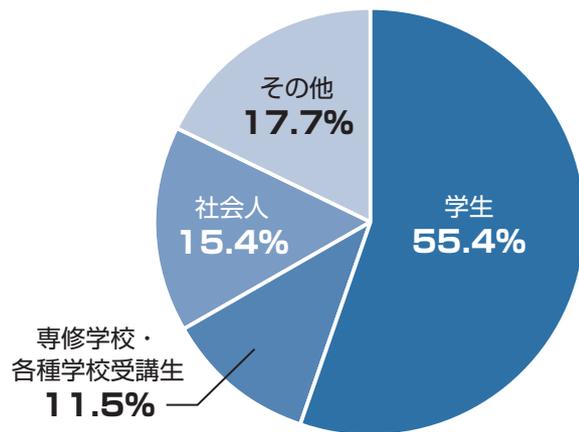
年 別	願書提出者数 A	論文式受験者数 B	合格者 C	合格率	
				C/A	C/B
平成30年	11,742人	3,678人	1,305人	11.1%	35.5%
令和元年	12,532人	3,792人	1,337人	10.7%	35.3%
令和2年	13,231人	3,719人	1,335人	10.1%	35.9%

年齢別合格者構成比
(令和2年試験)



合格者を5歳毎の年齢層別に見ると、20歳以上25歳未満が799人であり合格者の半数以上を占めています。また、20歳未満の合格者も7人います。なお、最低年齢は18歳、最高年齢は61歳であり、幅広い年齢層の方が合格しています。

職業別合格者構成比
(令和2年試験)



合格者の50%以上を学生が占めています。大学生の場合、経済学部、商学部、経営学部といった学部の合格者が多いですが、最近は、法学部のほか理工系学部の合格者も増えており、様々な学部の出身者が合格しています。

先輩からのメッセージ - 社会人になってから公認会計士試験に合格しました -

●公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

入社以来、経理・管理部門に所属しており、業務上で会計に関する専門的な知識を要求されます。そのため、30代半ばに会社で仕事をを行う傍ら、会計専門職大学院に通いました。大学院では、社会人で公認会計士を目指す方が多数いらっしゃり、触発されて公認会計士を目指すことを決意しました。

●試験に向けてどのように勉強されましたか？

大学院に通学している間はそこでの勉強に集中し、大学院修了後は通信教育で勉強を継続しました。会社での勤務がありましたので、朝早く起床する等して勉強時間を確保しました。



はらだ たかし
原田 貴志さん
平成22年試験合格
エネルギー系商社勤務



よだ あきひろ
依田 章宏さん
平成28年試験合格
監査法人勤務

先輩からのメッセージ - AIを活用した監査ツールの開発に取り組んでいます -

●公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

理学部・応用数学科に入学してすぐ、何となく資格を取ろうと大学生協にあった簿記3級の本を試しに勉強したところ、試算表の貸借が一致する点に感動しました。そこから会計のシステムティックな部分に興味を持ちました。

●現在の業務内容について教えてください。

監査業務の傍ら、一年の半分を監査ツール専門の研究開発部署で過ごしています。「会計仕訳異常検知システム」を担当しており、例えば、推定モデルの比較検討、監査ツールの設計実装、あるいはユーザ受入テストの立案実施などに尽力しました。

また、あらゆる業種・会社のデータを扱うため、異常検知結果を分析することで不正リスクの異同を知ることができます。分析結果は私の監査クライアントでも好評で、これが監査と研究開発を両立するやりがいがあっていきます。



公認会計士 Q&A

Q 公認会計士として、どのような活躍の場がありますか？

経済社会のグローバル化、多様化、複雑化が進展する中で、会計・監査の専門家としての公認会計士の果たす役割の重要性は増えています。

合格後、ほとんどの合格者は監査法人に就職されています。

監査業務については、上場会社などの大会社の監査に加え、学校法人、社会福祉法人や医療法人といった非営利法人に対する監査が増えています。

また、近年では経済界に幅広く進出し、監査法人だけではなく、コンサルティング会社、一般企業、公務員等で活躍しています。独立開業して、税務業務(*)やアドバイザー業務を行うこともできます。

さらに、社外取締役や社外監査役として活躍する方も増えています。

地方においても、公認会計士は監査業務や会計及び税務に関する支援業務の担い手として活躍されています。

※公認会計士は税理士として登録を行うことにより、税務業務を行うことができます。

Q AIの発展により、公認会計士の業務にどのような影響がありますか？

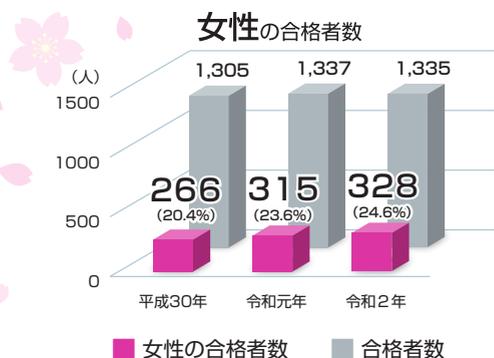
監査業務においては、AIやITを活用し、取引データの加工や集計等の定型作業の自動化や、財務情報等のデータ分析などを行うことで、業務の効率化や監査品質の向上が図られています。

しかしながら、監査業務は定型的な業務だけではなく、専門家としての判断を必要とする業務や経営者等とのコミュニケーションが含まれています。これらはAIに全面的に代替されるとは考えにくく、公認会計士はこれらの業務に注力することが期待されています。

Q 女性が活躍できる職業ですか？

公認会計士は、会計・監査の専門家として、業務面でも給与面でも男女の区別はなく、やりがいをもって働くことができます。資格と経験があればいつでも復職でき、ライフプランに合わせて、生涯、幅広く活躍できます。

こうした中、公認会計士試験の合格者に占める女性の割合は、増加傾向にあります。



いわもと のりえ
岩本 展枝さん
平成18年試験合格
監査法人勤務

先輩からのメッセージ –ライフイベントも強みになります–

●仕事のやりがいとワークライフバランスについて教えてください。

監査法人入所5年目に、オーストラリアへの出向の機会を得ました。英語で仕事をする以上に、カルチャーの違いに刺激を受けました。人種や性別、考え方も様々な同僚がいる中で、相手の立場を考えて行動する姿勢が徹底されていました。そしてプライベートを大切に、仕事もプライベートも共に幸せを追求する生き方を学びました。

帰国後、二度の出産・育児休暇を経た現在でも仕事に対する熱意は変わることなく業務に取り組んでいます。海外での経験を活かし、グローバルに事業展開する日系企業に対し会計監査や会計アドバイザー業務を行っています。

子どもを持つようになり、時間に対する意識をより強く持つようになりました。時間をかける部分と効率化を図る部分のメリハリをつけ、隙間時間を無駄なく活用し、仕事でも子育てでも短い時間で多くのことができるようになり、日々の充実感が高まりました。また、男女を問わず、育児に取り組んでいる同僚の多さに気づきました。監査はチームプレイ。管理職として、チームメンバーが持つ様々な価値観に対する理解の深まりは、より良いチームを作るうえで貴重な気づきでした。そして何より仕事そのものへのモチベーションが高まりました。かわいい娘たちに母の輝く姿を見せたい、その一心で、子育てもキャリアも邁進していきたいと思っています。

IV

先輩からのメッセージ



① 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

私が公認会計士を志した時期は高校三年生のとき。理由は、専門性と信頼性を兼ね備えた経営コンサルタントになろうと思っていたからです。当時、人や企業の成長に貢献したい気持ちが強く、将来の職業として経営コンサルタントを考えていました。一方で、資格がなくてもコンサルタントになれることに疑問を抱いており、さらに両親が医者ということもあり、専門性と信頼性が体現された資格を取得しようと、公認会計士の資格取得を決意しました。

② 現在の業務内容について教えてください。

現在は上場企業の監査業務に従事しています。クライアントの支社や工場に往査することも多く、今までに北海道、盛岡、名古屋、大阪等、日本各地に行っています。さらに、監査法人のリクルーターとして、リクルート業務にも従事しています。

③ 現在の業務のやりがいと将来の夢(仕事に関する夢、キャリアプラン)を教えてください。

現在は会社の経営計画・会計論点・内部統制等を理解し、ベストプラクティスを学んでいます。今後はベストプラクティスを学び続け、さらに並行していろいろな会社に対してその経験や知識を還元することを考えています。公認会計士としてクライアントに寄り添いながら、価値を提供し続けたいです。

④ 公認会計士を目指す方々に一言お願いいたします。

継続的な勉強も大切ですが、同じくらい継続的な休憩も大切です。ご自身にとって無理のない範囲で最高のパフォーマンスを発揮してください。皆さんの合格を心より祈っております！

① 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

高校生の時、社会問題の解決に携われる仕事がしたいという考えが漠然とあった中で、結局どんなに解決策があったとしても財源が無いと形にならないと思いました。ビジネスを理解できれば何か手段が見つかるかなと思い公認会計士を目指しました。

② 現在の業務内容について教えてください。

2019年4月に鬱や発達障害の方の就労支援を行う事業を立ち上げ、事業責任者をしています。日中は現場に入って講義・キャリア相談・面談などの支援、連携企業への訪問、取材や来客の対応など。夕方以降は、財務・マーケティング・オペレーション・人事などの事業の経営面に時間を充てています。

監査法人時代は恥ずかしながら、財務諸表の数字を各証拠の集計値としか捉えていませんでした。今は現場での動きから財務数値が形成される全過程を生で見ているため、各数値が誰かの意思決定の積み上げとして見れるようになりました。公認会計士の資格が、現在の業務にも大いに役立っています。

③ 現在の業務のやりがいと将来の夢(仕事に関する夢、キャリアプラン)を教えてください。

事業をゼロから形にしていく事にやりがいを感じています。今は兎に角この事業を形にする事に集中しているので、自身のキャリアプランは特段考えていないかもしれません。ただやりきった先に何かは見えて来るんじゃないかなあと考えています。

④ 公認会計士を目指す方々に一言お願いいたします。

勉強の過程で「この選択でよかったのかな…」と悩む事もあると思います。ただ、公認会計士になったからと言って何か選択肢が狭まってしまう事は無く結局自分のキャリアは自分で決めれば良いので、まずは全力で試験に集中してください！合格後に同じ会計士として繋がれることを楽しみにしております。



——公認会計士として働くこと

① 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

一般企業への就職を考えた際、勤務地や部署を選択できない場合が多く、女性特有のライフイベントを踏まえて長く働くことが難しいと感じていました。その中で、活躍できる領域が多岐にわたり、勤務地を含めて働き方を選択できる会計士に魅力を感じました。

② 現在の業務内容について教えてください。

監査では企業の直面するリスクを意識し、それに応じた手続を行うため、企業環境や内部統制を含めてクライアントを総合的に理解する必要があります。その過程で、企業の機密情報に触れる等、監査でなければ経験できないことが多くあると感じています。

③ 現在の業務のやりがいと将来の夢（仕事に関する夢、キャリアプラン）を教えてください。

大規模企業の監査が業務の中心となりますが、大規模な企業はその分優れた管理体制を有することが想定され、そうした企業のベストプラクティスを学ぶことができます。また、様々な企業を見る中で多くのビジネスモデルに触れることができます。そのようにして得た知識を活用し、幅広く活躍できる人材になりたいと考えています。

④ 公認会計士を目指す方々に一言お願いいたします。

公認会計士が活躍できる領域は多岐にわたり、ライフステージの変化に合わせて様々なキャリア選択ができます。自身の活躍の幅を広げるとい意味でも得られるものは大きく、目指す価値のある資格だと考えています。



① 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

高校時代に、軸となるプロフェッショナルな分野を作りたい、それなら最高峰の資格である弁護士か会計士のいずれかを目指したいと思ったのがきっかけです。最終的に数字が好きだったので、会計士になることを決意し、学部も商学部を選びました。

② 現在の業務内容について教えてください。

現在は、スタートアップの経営管理室長として、管理部、人事部の統括、事業戦略策定、株式新規上場（IPO）やファイナンス対応に従事しています。将来的には海外展開を見据えており、前職での経験が活きると思っています。前職では、全世界で事業展開する会社で3年間、英国勤務していました。ファイナンスマネージャーとしてフロント業務（経営企画、M&A（企業の合併・買収））に加えてバックオフィス全般（会計、国際税務、グローバルファイナンス、総務）を担当していました。

③ 現在の業務のやりがいと将来の夢（仕事に関する夢、キャリアプラン）を教えてください。

目先では株式新規上場（IPO）を実現させます。その後、前職での経験を活かすべく、海外展開を積極的に行いグローバルに展開する企業に成長させるのが目標です。

④ 公認会計士を目指す方々に一言お願いいたします。

公認会計士の勉強は、ビジネスに必要な知識を習得できる貴重な機会です。これほど、会計、税務、管理会計、ファイナンス、会社法、組織論など幅広くかつある程度の知識の深さが要求される資格はないです。また普遍的な概念の勉強が多く、海外に出た際に大きな強みになる知識だと思います。

お問い合わせ先

公認会計士試験について

【全 国】 公認会計士・監査審査会 事務局総務試験課	☎ 03-5251-7295	〒100-8905 東京都千代田区霞が関3-2-1 中央合同庁舎第7号館
【関 東】 関東財務局理財第1課	☎ 048-600-1117	〒330-9716 さいたま市中央区新都心1-1 さいたま新都心合同庁舎1号館
【近 畿】 近畿財務局理財第1課	☎ 06-6949-6366	〒540-8550 大阪市中央区大手前4-1-76
【北海道】 北海道財務局理財課	☎ 011-709-2311	〒060-8579 札幌市北区北8条西2
【東 北】 東北財務局理財課	☎ 022-263-1111	〒980-8436 仙台市青葉区本町3-3-1
【東 海】 東海財務局理財課	☎ 052-951-1790	〒460-8521 名古屋市中区三の丸3-3-1
【北 陸】 北陸財務局理財課	☎ 076-292-7851	〒921-8508 金沢市新神田4-3-10
【中 国】 中国財務局理財課	☎ 082-221-9221	〒730-8520 広島市中区上八丁堀6-30
【四 国】 四国財務局理財課	☎ 087-811-7780	〒760-8550 高松市サンポート3-33
【熊 本】 九州財務局理財課	☎ 096-353-6351	〒860-8585 熊本市西区春日2-10-1
【福 岡】 福岡財務支局理財課	☎ 092-411-5075	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1
【沖 縄】 沖縄総合事務局理財課	☎ 098-866-0092	〒900-8530 那覇市おもろまち2-1-1

公認会計士制度について

金融庁企画市場局企業開示課	☎ 03-3506-6000(代)	〒100-8967 東京都千代田区霞が関3-2-1 中央合同庁舎第7号館
---------------	-------------------	--------------------------------------------

公認会計士・監査審査会 <令和3年4月発行>

Certified
Public
Accountants
and
Auditing
Oversight
Board

公認会計士試験の出願方法やQ&A等の試験に関する情報は
公認会計士・監査審査会ウェブサイトに掲載しています
<https://www.fsa.go.jp/cpaob/index.html>